

# 指導の始まりは、



# 「小さな手応え」から

学校現場で先生を困惑させるさまざまな問題があります。指示が通らない、授業中の離席や立ち歩き、関係ない発言を繰り返す、感情のコントロールができない子ども、クラス全体が落ち着かない、指導の仕方を工夫しても思うような成果が出ない……。学校現場でこんな悩みを抱える先生は少なくないでしょう。どこからどのように手をつけていけばいいのでしょうか？

私たちは「子どもを感じる小さな手応えを大事に！」と考えます。ご存知のように、子どもは授業を通して先生と1対1のやりとりを行い、その中で小さな手応えを感じ、しだいに先生を信頼するようになります。指導の決め手は、「子どもが気持ちよく素直に応じる姿勢」(=「受け入れる力」)を意識的に育てることではないでしょうか。

この研修会では、長期にわたる具体的な事例を通して、成果・効果を上げている対応と一般的な対応を比較したいと思います。そのうえで、子どもの〈頑張り〉を支えることが教育であり、その結果として「適切な教育で発達上の遅れは大きく改善できる」、そんな事実を共有していきます。

## ● 日時

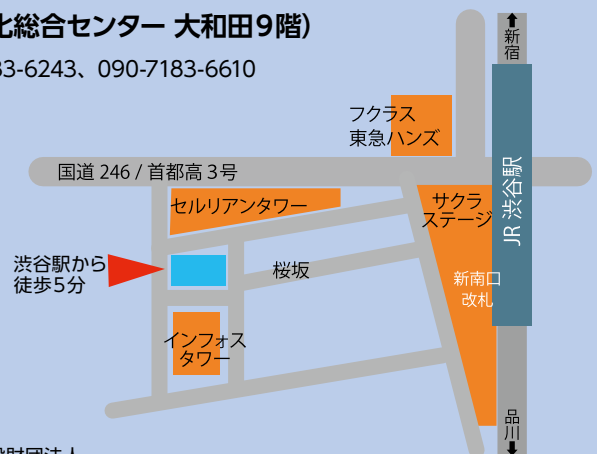
**8月1日(土)**

9:45 ~ 12:00 受付開始 9:30 ~

## ● 会場

渋谷区地域共生サポートセンター〈結・しぶや〉  
(渋谷区文化総合センター 大和田9階)

電話 090-7183-6243、090-7183-6610



一般財団法人  
YS 市庭コミュニケーション財団 (東京都港区) の助成事業として開催



**A セミナー**

**(1) 事例 - 1**

[教師の関わりが「小さな手応え」を生む]  
Yくん (小学校通常学級 5 年生) の成長記録から

**(2) 事例 - 2**

[『この子は無理』と諦めていた子どもが学習によって変わる]  
Tくん (小学校特別支援学級 3 年生) の成長記録から

**■実践報告**

中学校での取り組み (研究会メンバー / 通常学級担任)

**まとめ**

[学校現場で活用できるポイント (エルベテークの対応と一般的な対応を比較しながら)]

**B 質疑応答**

13:00 から同じ会場で「〈教わる力〉を育てる指導研究会」を開催します (15:00 まで)。興味のある方は奮ってご参加ください。

定員 / 50 名 対象 = 学校関係者 (教員、相談員、支援員など) その他  
参加費 / 2,500 円 (資料代等)  
お申し込み / 事前申し込み制

▶ 当 NPO 法人 HP 「申し込み専用フォーム」から

教育を軸に

▶ 電話 (080-8726-1000) でも受け付けています。

▶ FAX でのお申し込みは「8月1日のセミナー参加希望」と明記の上、お名前・ご住所・ご連絡先を添えて 048-837-6926 宛に FAX 願います。

主催 / 特定非営利活動法人 Education in Ourselves 教育を軸に子どもの成長を考えるフォーラム



〒 336-0026 さいたま市南区辻 5-6-12-408  
東京事務所 〒 151-0053 渋谷区代々木 2-36-10-103

◀ ホームページの QR コードです

**ファシリテーター**

**舟山良美さん**

(江戸川区教育相談センター 教育研究員 / 元小学校長)

38 年間に及び、管理職を含む教員生活 (校長 10 年間) を送ったあと、現在、教育委員会に所属し、不登校対策や生活指導などの教育行政を担当。2025 年春から「〈教わる力〉を育てる指導研究会」を主宰。

「〈教えることによって、その障害を乗り越えさせていかなければならない〉〈適切な教育で発達の遅れは大きく改善する〉という、エルベテークの考え方と実践は、私にとって大きな驚きでもありました。以来、これまでの指導の検証を含め、効果的な指導法を学びたい、そのような思いでセミナーに参加してきました」。

**アドバイザー**

**河野俊一さん**

(エルベテーク代表 / 医療法人エルベ理事)

1995 年、民間の教育機関エルベテーク設立。発達の遅れと課題をもつ子どものためのコースも開設し、現在に至る (川口 / 大阪)。31 年間のべ 1400 名の豊富な指導実績と実例をもつ。当セミナーではのべ 40 以上の実例を保護者とともに紹介。「学校は子どもにとって大切な学びの場である」との視点に立ち、学校の教師向けセミナーや講演会を通して親子が学校と連携してより良い関係を築けるように導いている。

著書に『発達障害の「教える難しさ」を乗り越える』『自閉症児の学び力をひきだす』(いずれも日本評論社)、『誤解だらけの「発達障害」』『子どもの困った! 行動がみるみる直るゴールデンルール』(いずれも新潮社) など。

後援 / **文部科学省**

厚生労働省、こども家庭庁、内閣府、埼玉県教育委員会、千葉県教育委員会、神奈川県教育委員会、渋谷区教育委員会、港区教育委員会、目黒区教育委員会、豊島区教育委員会、北区教育委員会、足立区教育委員会、荒川区教育委員会、草加市教育委員会、越谷市教育委員会、鴻巣市教育委員会

協力 / NPO 法人 ともくん家 (生活介護事業所 もんきいぽっと)

**このセミナーから生まれた出版物です**

書店やオンライン書店でお買い求めください。



**親が語る、「発達の遅れ」が気になる子どもの教え方 ①**

これまでセミナーで報告された対談形式の実例の中から 7 回分をピックアップし、1 冊の本にまとめた成長記録集

発行 = 当 NPO 法人  
定価 1,650 円 (税込)



**① せん、すうじ・かず**

「書く」と学び方にこだわった学習ドリル



**③ くりさがり・くりあがり**

「10 になる数」と「10 までのたしざん・ひきざん」ができる子どもへ、より効果的な学び方を提案する学習ドリル



**② 10 までのたしざん・ひきざん**

「たして 10 になる数」とたしざんの基本的な組み合わせを九九のように覚える学習ドリル



**④ とけい、かたち**

子どもたちが生活の中で時間・形を認識しながら行動できるように導く学習ドリル

**力をひきだす、学びかたドリル 「書く」からはじめるシリーズ (全 4 巻)**

各巻 / 定価 1,100 円 (税込) 監修 = 河野俊一 発行 = 当 NPO 法人